



# ECOZZERIA NEWS LETTER

2013年8月・9月のエコツェリア トピックス

<http://ecozeria.jp/>

大手町・丸の内・有楽町（以下、大丸有）<sup>だいまるゆう</sup>エリアのサステイナブルなまちづくりを行うシンク&ドゥタンク「エコツェリア協会」では、まちづくりや未来の社会を考えるイベントやプロジェクトを多数実施しています。本ニュースレターでは、当月のイベントや各プロジェクトの進捗をまとめ、当協会の情報を提供します。残暑厳しい時期ですが、旬の野菜や果物を生産者から直接購入できる「丸の内行幸マルシェ」ほか、大丸有で夏の食をお楽しみください。

## 9月13日(金) | 大丸有つながる食プロジェクト 大丸有つながる食プロジェクト

### 金曜日のオフィス街で行われる「丸の内行幸マルシェ」に出店

大丸有エリアのレストランにおける食の共同調達を2012年3月から行なっている「大丸有つながる食プロジェクト」が、9月13日(金)に開催される「丸の内行幸マルシェ×青空市場」に出店します。本マルシェは2011年開始。毎月第2・4金曜日に、東京駅前・行幸地下通路(行幸地下ギャラリー前)で行われており、ショッピング中の人、お昼休みのOL、会社帰りのサラリーマンなどが訪れ、生産者と交流しながらの買い物を楽しんでいます。大丸有つながる食プロジェクトでは、エリア内で共同調達している食材を中心に販売し、取り組みについても紹介します。

▶時間：11時30分～19時30分 会場：行幸地下通路(東京駅直結) ※8月23日(金)にもマルシェは開催されます。

#### 丸の内のシェフが生産現場を訪ねる視察ツアーを実施しました(7月24日/千葉県香取市)

「大丸有つながる食プロジェクト」では7月24日(水)、プロジェクト参加店舗のシェフを対象に千葉県香取市の農場(増田農園、和郷園)視察ツアーを行いました。6名のレストラン関係者が参加し、いちじく、フルティカトマト、いんげん、ごぼうの生産現場を訪ね、収穫体験や試食、生産者と交流しました。参加者からは「生産者の熱い思いを感じた」「規格外の野菜をレストランで活用したい」という声があり、いちじくは参加した2店舗と取引が決定しました。今後も本プロジェクトでは、生産者が丸の内を訪れるツアーや消費者も含めた三者が交流する企画など、食を通じたつながりがサステイナブルとなる活動を行なっていきます。▶参加者の感想などをまとめたツアーの詳細レポートもご用意しております。お気軽にお問い合わせください。

## 8月21日(水) | 3\*3ラボ 3\*3 LABO

### 外国人向け日本ツアーを企画する28歳の起業家が語るアジア

3R (Reduce・Reuse・Recycle)とサードプレイスをテーマに、アジアで活躍する若者をゲストにトークセッションを開催する「3\*3ラボ」。8月21日(水)は、訪日観光に特化した旅行会社・株式会社フリープラス代表の須田健太郎氏を迎えます。22歳で起業し、“日本の観光立国を成し遂げ、日本のファンを世界に広げ、日本の元気の原動力となること”をミッションとする須田氏が考える、日本、アジアの未来について話を聞きます。

▶時間：18時30分～21時30分 会場：エコツェリア(新丸ビル10階)

※「3\*3ラボ」では、ほぼ毎週水曜日にさまざまなゲストを迎えてトークセッションを行なっています。8・9月は上記日程のほか、8月27日(火)、28日(水)、9月4日(水)、11日(水)、13日(金)、17日(火)、18日(水)、25日(水)にも開催いたします。詳細は順次WEBで発表しますが、内容につきましてはお問い合わせください。

#### その他

【丸の内朝大学】のべ受講生1万人を突破!“朝活”をリードする市民大学。2013年秋学期のクラスを発表

出勤前の時間を活用し、平日朝7時～8時台に約30の講座を開講している「丸の内朝大学」が、2013年秋学期のクラスを8月21日(水)に発表します。2009年の開校からのべ受講生が1万人を突破し、ビジネス街に生まれたコミュニティとして成長を続ける朝大学は、いわゆる“朝活”にとどまらない活動を行っており、今後もおとなの学びの場から生まれたコミュニティとしての可能性を探っていきます。

▶▶▶当協会の会員企業向け研究会である「環境経営サロン」の活動内容をまとめた書籍『環境でこそ儲ける』(小林光【編著】/東洋経済新報社/2013年3月発売)が、大丸有エリア内企業の社内研修資料として活用されています。本書では、環境技術や環境サービスを、CSRや社会貢献として使うだけでなく、本業である事業活動とどう結びつけるのか。豊富な企業事例とともに紹介し、今後求められる環境先進企業像を描いています。

エコツェリア協会は大手町・丸の内・有楽町エリアのサステイナブルなまちづくりの推進を目的として設置され、当協会会員による「ワーキンググループ」、丸の内朝大学や打ち水プロジェクトなどの「コミュニティアクション」、都市の低炭素化などを研究する「市場調査/R&D(研究開発)」、新丸ビル10階にある環境戦略拠点「エコツェリア」の運営の4事業領域からなるシンク&ドゥタンクです。